

設 立 趣 旨 書

地域生活におけるインクルージョンの実現とは、障害の有無に関係なく、地域社会の中で共に暮らし、働き、学び、日々を楽しむことだと考えます。しかし日本におけるインクルージョンの概念は、主に教育段階に留まっており、成人した障害のある人々に関する実践や議論はほとんど行われていません。

地域でのインクルージョンを進めるためには、多様な人々と出会い、関わり合いながら活動できる機会が必要です。また、障害のある人たちがほっとできる場として注目されている「居場所」づくりが必要であると考えます。その一方で、現在の「居場所」は特定の人との関係性に偏りがちで、インクルージョンの理念と矛盾している側面も見られます。

この課題を解決するためには、障害のある人と環境の両面からの働きかけが不可欠です。生活の中でのバリアを解消し、社会の仕組みや人々の意識を変革していくことこそ、真のインクルージョン実現への道だと考えます。

私は日常生活に医療的なケアが必要な児の母として多くの人々と共に子を育ててきました。今後は問題解決の為に障害児者の居場所作りを行い地域におけるインクルージョンの実践の場所を作っていきたいと考えています。立ち上げにあたり、法人格については、活動に賛同する誰もが参加でき、情報公開や透明性が確保されることで利用者やご家族・働く職員に安心して参加していただけるように特定非営利活動法人といたしました。

本団体は、母親である当事者が中心となって企画されました。その為、障害種は異なり、画一的でなく個々人の障害に合わせた幅広いニーズに柔軟に対応できるような体制づくりを図って参ります。

特定非営利法人取得後には、事業を通じて医療、福祉、保健等との連携に加え、地域の方々と共に生き、障害の有無に関わらずすべての人が健やかに楽しく、わくわくと成長できるような環境づくりを目指して活動して参ります。

2025 年 8 月 9 日

法人の名称 NPO 法人 KAMOSE

設立代表者 渡部 有美